

学会員（教員）研究動向〔2000.4～2001.3〕

名 前	種 別	書名，論文名等，(掲載書名・誌名(巻号)，出版社・発行所)，頁	発行年月
赤井 正二	論文(単著)	「コミュニケーション論 - メディアの力と現代文化 - 」(井上・林編著『世紀の転換期と社会学』第6章，法律文化社) 167-191頁	2000.7
秋葉 武	論文(単著)	「福祉事業と協同組合」(『共済と保険』第42巻第5号、(社)日本共済協会) 34-43頁	2000.5
	論文(単著)	「非営利組織のマネジメント - 情報をめぐる一考察 - 」(『実践経営』通巻第1号、実践経営学会) 175-180頁	2001.1
	学会発表 (単独)	「非営利組織のマネジメント - 神奈川県事例から - 」(日本地域福祉学会第14回全国大会，於：岩手県立大学)	2000.6
荒木 穂積	論文(単著)	「自閉症児における発達診断と教育的対応について」(『障害者問題研究』第28巻第3号，全国障害者問題研究会) 12-21頁	2000.11
	論文(単著)	「発達論的アプローチの新たな可能性をめざして」(『同上』第28巻第3号) 2-3頁	2000.11
	論文(共著)	「ベトナムの障害児教育・福祉の動向」(『総合社会福祉研究』第18号，総合社会福祉研究所) 134-148頁	2001.3
	学会発表 (単著)	「発達心理学からみた青少年問題」(日本応用心理学会，於：神戸親和女子大学)	2000.9
有賀 郁敏	その他(単著)	「ドイツスポーツクラブの源流を眺める(上)」(『たのしい体育・スポーツ』2000年5月号，創文企画) 46-47頁	2000.5
	その他(単著)	「ドイツスポーツクラブの源流を眺める(下)」(『たのしい体育・スポーツ』2000年6月号，創文企画) 44-45頁	2000.6
飯田 哲也	著書(共編)	『応用社会学のすすめ』(学文社)	2000.4
	研究ノート (単著)	「基礎社会学の構想」(『立命館産業社会論集』第36巻第4号，立命館大学産業社会学会) 143-159頁	2001.3
生田 正幸	論文(単著)	「福祉情報化と地域福祉」(牧里毎治編著『地域福祉論』所収，川島書店) 185-200頁	2000.7
	論文(単著)	「福祉情報システムの課題と展望 - 福祉情報の活用と共有のあり方をめぐって - 」(鉄道弘済会『社会福祉研究』第78号，鉄道弘済会) 48-56頁	2000.7
	論文(単著)	「情報化は福祉を変えるのか? - 『21世紀の福祉』への課題と展望 - 」(『立命館産業社会論集』第36巻第4号) 3-11頁	2001.3
	監 修	「インターネットサーチニュース及びインターネットサーチレポート」(全国社会福祉協議会『月刊福祉』2000年5月号～2001年4月号，全国社会福祉協議会出版部)	2000.4 ～2001.3
	報 告	平成12年度厚生科学研究(医療技術評価総合研究)推進事業研究成果発表会市民公開シンポジウム「情報化が福祉を変える! 少子高齢	2000.11

名 前	種 別	書名，論文名等，(掲載書名・誌名(巻号)，出版社・発行所)，頁	発行年月
	報 告	<p>社会における新しい福祉・保健・医療のあり方と情報化の果たす役割 -」における報告4「利用者本位の福祉・介護サービスの実現に向けた情報化の課題と展望」(医療情報学会，於：アクトシティ浜松中ホール)</p> <p>2000年立命館大学産業社会学部シンポジウム報告</p> <p>「情報化は福祉を変えるのか? 『21世紀の福祉』への課題と展望」(立命館大学産業社会学会，於：国立京都国際会館)</p>	2000.12
池内 靖子	論文(単著)	「ポストコロナル・フェミニストの映像テキスト ビョン・ヨンジュとトリン・T・ミンハを中心に」(西川長夫・姜尚中・西成彦編『20世紀をいかに越えるか』，平凡社)386-410頁	2000.6
	論文(単著)	"Kishida Rio's Wasurenagusa (Forget-Me-Not): A Japanese Version of Frank Wedekind's 'Lulu Cycle'." Scholz-Cionca & Leiter, eds. <i>Japanese Theatre & the International Stage</i> (LEIDEN・BOSTON・KOLN: Brill.) pp. 285-298.	2000.10
	論文(単著)	「岸田理生の『忘れな草』 日本版"ルル"ノファミ・ファタールの舞台」(『立命館大学アート・リサーチ』創刊号，立命館大学アート・リサーチセンター)91-98頁	2001.3
稲葉 哲郎	学会発表 (単独)	「2000年米大統領選挙と世論調査」(日本世論調査協会50周年記念大会，於：日本プレスセンター)	2000.11
	論文(単著)	「2000年米大統領選挙と世論調査」(『よろん』第87号，日本世論調査協会)10-17頁	2001.3
文 楚雄	論文(共著)	「アジアを生きる」(上田正昭編著『21世紀のアジアを生きる』，文英堂)5-57頁	2001.3
大山 博史	論文(共著)	「高齢者のうつと自殺」(『心療内科』4巻4号，科学評論社)256-264頁	2000.7
	調査報告書 (単著)	「高齢者自殺のリスクマネージメント うつ状態の第二次精神保健予防活動および閉じこもり老人に対する高齢者福祉活動によるアプローチ」(平成11・12年度厚生科学研究費補助金(障害保険福祉総合研究事業)『うつ状態のスフリーニングとその転帰としての自殺の予防システム構築に関する研究』(H11-障害-014)，主任研究者 大野裕)27-41頁	2001.3
	調査報告書 (単著)	「うつ病に対する介入マニュアルの作成に関する研究」(平成11・12年度厚生科学研究費補助金(障害保健福祉総合研究事業)『うつ状態のスフリーニングとその転帰としての自殺の予防システム構築に関する研究』(H11-障害-014)，主任研究者 大野裕)130-139頁	2001.3
岡田 まり	論文(単著)	"New public long-term care insurance: Issues and future directions" (Japanese Journal of Social Services, Vol.2, 日本社会福祉学会) pp.1-5.	2000.5

名 前	種 別	書名，論文名等，(掲載書名・誌名(巻号)，出版社・発行所)，頁	発行年月
	論 文 (分担執筆)	『『虚弱高齢者に対する介護予防活動の試行』のうち『対象者の介護予 防行動の結果と考察(社会関連性の側面)』』(『地域保健』31巻6号， 地域保健研究会)4-91頁のうち66-73頁	2000.7
	学 会 発 表 (共同)	「施設入所高齢者の生活満足度に関する研究(その1) 生活満足度 に関する構造分析を中心に」(日本地域福祉学会第14回大会，於： 岩手県立大学)	2000.6
	学 会 発 表 (共同)	「施設入所高齢者の生活満足度に関する研究(その2) 生活全体の 満足度に影響を与える要因についての検討」(日本地域福祉学会第 14回大会，於：岩手県立大学)	2000.6
	学 会 発 表 (単独)	「強さ活用モデル(Strengths Model)と健康教育」(第9回日本健康 教育学会，於：順天堂大学)	2000.6
	学 会 発 表 (単独)	「ヘルスプロモーションの動向と課題」(第9回日本健康教育学会， 於：順天堂大学)	2000.6
	学 会 発 表 (共同)	「精神障害者に対する強さ活用モデル：その成立と背景」(日本社会福 祉実践理論学会第17回大会，於：大妻女子大学)	2000.6 ～ 2000.7
	学 会 発 表 (共同)	「在宅介護支援センター職員の業務上でのストレスに関する研究」(日 本社会福祉実践理論学会第17回大会，於：大妻女子大学)	2000.6 ～ 2000.7
	学 会 発 表 (共同)	「要介護高齢者のサービス拒否に関連する要因 在宅介護支援センタ ーへの調査を通じて」(日本社会福祉学会第48回全国大会，於：日 本女子大学)	2000.11
	学 会 発 表 (共同)	「介護支援専門員の介護サービス計画立案を支援するインタラクティ ブ(双方向)コンピュータシステムの開発に関する研究」(日本社会 福祉学会第48回全国大会，於：日本女子大学)	2000.11
	報 告 書 (共同)	「厚生科学研究補助金政策科学推進事業 社会福祉施設における総合 的評価に関する研究 平成12年度 報告書(要約)」(社会福祉施設 評価研究プロジェクトグループ)	2001.3
小川 栄二	その他(単著)	「介護保険導入と世田谷区でのとりくみ」、『ゆたかなくらし』 2000年10月号，11月号，全国老人福祉問題研究会)22-28頁，49-54頁	2000.10
	その他(単著)	「いまホームヘルパーに求められる専門性とは 介護保険の下で、本 来の『ホームヘルプ』のあり方を考える」(『福祉のひろば』2000年 12月号，社会福祉法人大阪福祉事業団)10-15頁	2000.12
景井 充	論文(単著)	「豊島事件をどう受けとめるか」(『桐朋学園大学研究紀要』第26集， 桐朋学園大学)	2000.11
	論文(単著)	「社会学的自我論の一源泉 パーソンズ，ミード，そしてデュルケム 」(『現代社会理論研究』，人間の科学社)5-18頁	2000.11
加藤 園子	その他(単独)	「わが作品を語る『介護保険と人材』 これからの介護保障のために 」(『部落』Vol52, No9，部落問題研究所)	2000.8
	調査報告書 (共著)	「『介護サービス』と福祉マンパワー対策に関する調査研究 登録ヘル パー問題を中心にして」(『文部省科学研究費研究助成報告書』)	2001.3

名 前	種 別	書名，論文名等，(掲載書名・誌名(巻号)，出版社・発行所)，頁	発行年月
草深 直臣	論文(単著)	「運動文化論研究の10年と今後の方向」(『楽しい体育・スポーツ』2000年10月号，創文企画 学校体育研究同志会) 24-28頁	2000.10
櫻谷真理子	調査報告書 (単著)	「乳幼児をもつ母親の育児意識調査から見えてくるもの」(日本生活指導学会編『生活指導研究』No.17，エイデル研究所，日本生活指導学会) 124-137頁	2000.8
	論文(単著)	「子育てに関心をもてない母親・父親」(『児童心理』No.745，金子書房) 34-38頁	2001.2
佐々木嬉代三	論文(共著)	「日本私立大学連盟学生部会編『学生生活白書 ユニバーサル化時代の私立大学』(開成出版)	2000.3
	論文(単著)	「大学の個性化をどう考えるべきか」(『大学教育学会誌』第22巻第2号)	2000.11
	その 他	(座談会)「入試改革から大学改革へ」(『大学時報』，日本私立大学連盟)	2000.7
	その 他	(鼎 談)「大学はどこまでアウトソーシングできるか」(『カレッジマネジメント』104，リクルート)	2000.9～10
	その 他	(特別インタビュー)「『連携』基調に新たな事業を展開」(『私学ジャーナル』，私学教育振興会)	2001.2
	特別講演	「大学コンソーシアム京都の目指すもの」(『IDEセミナー報告集 学部教育再考』，民主教育協会)	2001.3
	学会発表 セミナー特別講演	「大学の個性化をいかに打ち出してゆくか」(大学教育学会) 「大学コンソーシアム京都の目指すもの」(IDEセミナー北海道地域)	2000.5
佐藤 春吉	書評論文 (単著)	「レビュー・エッセイ マルクス思想の現在」(『唯物論研究年誌第5号 新たな公共性を求めて』，唯物論研究協会編，青木書店刊)	2000.10
佐藤 嘉一	論文(単著)	「アルフレッド・シュッツにおける『建築の遺志』」(『情況』2000年8月号別冊，情況出版) 6-22頁	2000.8
	論文(単著)	「民話『赤ずきん』にみるアイデンティティと社会の問題」(『立命館産業社会論集』第36巻第2号) 23-40頁	2000.9
	論文(単著)	「『著者たち自身の伝記』はイデオロギーか」(雑誌『ソシオロジ』第45巻2号，行路社，社会学研究会) 126-127頁	2000.10
篠田 武司	著 書 (共編著)	『21世紀の経済社会』(八千代出版)	2000.4
	学会報告 (単独)	「スウェーデンの労使関係」(進歩経済学会・制度の経済部会，於：京都)	2000.6
	幹・コメンター (単独)	「進歩経済学会第5回『経済開発と制度・進化』セッション」(於：九州産業大学)	2001.3
	著 編 書 (単編著)	『スウェーデンの労働と産業』(学文社)	2001.3
芝田 英昭	論文(単著)	「福祉の市場化と社会福祉における公的責任再考」(『賃金と社会保障』第1284号，旬報社) 4-28頁	2000.10

名 前	種 別	書名，論文名等，(掲載書名・誌名(巻号)，出版社・発行所)，頁	発行年月
	論文(単著)	「社会保険主義拡大路線の確認」(『賃金と社会保障』第1286号，旬報社) 4-10頁	2000.11
	著 書 (単編著)	『福祉国家崩壊から再生への道』(あけび書房) 1-221頁	2001.2
	学会発表	「社会保障構造改革と公的責任」(『社会政策学会誌』第4号，社会政策学会)	2001.3
	論文(単著)	「社会福祉法の成立と福祉市場化」(『立命館産業社会論集』第36巻第4号) 12-25頁	2001.3
鈴木みどり	論文(単著)	「Study Guide メディア・リテラシー〔入門篇〕」(リベルタ出版)	2000.8
	論文(共著)	「メディア・リテラシーは定着するのか？」(林紘一郎・牧野二郎・村井純監修『IT 2001 なにが問題か』，岩波書店) 369-376頁	2000.9
	ゲストスピーカー (単独)	“ Media Literacy Education and the Informed Citizen: the Development and Directions of Media Literacy Initiatives in Japan ”(The International Conference on Media Education: Directions and Issues, Taipei, Taiwan)	2000.4
	ゲストスピーカー (単独)	“ Windows on Asia Pacific: Panel Discussion on Transnational Advertising ”(The Summit 2000 on Young People and the Media: Beyond Millennium, Toronto, Canada)	2000.5
	キーノート・ スピーカー (単独)	“ Development and Directions of Media Literacy Initiatives in Japan ”(International Seminar on Lifelong Learning in the Information Age: Transnational Study on Media Literacy in the Advent of Learning Societies、国立教育政策研究所 (National Institute for Educational Research of Japan = NIER)，於：東京)	2000.11
	研究会報告 (主催)	FCT国際フォーラム「子ども・若い人たちとメディア・リテラシー」，東京(放送文化基金助成事業)	2000.11
	国際会議 (企画運営)	The 2 nd International Researchers Forum on Young People and the Media, Sydney, Australia	2000.11
	ゲストスピーカー	“ Media Image of Children Key Word on Media Literacy Education Children Have A Say ”(The 3 rd World Summit on Media for Children, Thessaloniki, Greece)	2001.3
	そ の 他	郵政省「放送分野における青少年とメディア・リテラシーに関する調査研究会」委員	2000.6
高垣忠一郎	論文(単著)	「子どもたちの『荒れ』の『意味』を考える」(『教育』2001年3月号，No.662，国土社) 99-105頁	2001.2
	論文(単著)	「今日の社会と心理臨床(カウンセリング)の役割」(『立命館人間科学研究』第1号) 21-34頁	2001.3
高木 正朗	論文(単著)	“ Landholdings and the family life cycle in traditional Japan ” (<i>Continuity and Change</i> Vol.15, No.1 ,Cambridge University Press) pp.44-75	2000.5

名 前	種 別	書名，論文名等，(掲載書名・誌名(巻号)，出版社・発行所)，頁	発行年月
	論文(単著)	「仙台藩の人口調査 初期『人数改帳』考」(『空間と移動の歴史地理』立命館大学地域情報研究センター) 33-56頁	2001.3
高橋 正人	そ の 他	「いま、はじまる介護保険」(DAIKOKU MEDICAL NEWS NO.20, medeical supply DAIKOKU) 1頁	2000.5
辻 勝次	著書(単著)	『災害過程と再生過程 阪神・淡路大震災の小叙事誌』(晃洋書房)	2001.1
	論文(単著)	「災害過程と再生過程 人、家族、地域から見た大震災」(『社会情報』Vol.10 No.1, 札幌学院大学社会情報学部) 113-133頁	2001.1
	論文(単著)	「災害過程と地域特性 阪神・淡路大震災、都市と農(漁)村」(『立命館産業社会論集』第36巻第1号) 19-40頁	2000.6
	論文(単著)	「災害過程と住居、地理異動 阪神・淡路大震災と社会変動」(『同上』第36巻第2号) 1-21頁	2000.9
津止 正敏	論文(単著)	「ボランティア国際年にあたって」(『人間発達研究所通信』Vol.16(3), 人間発達研究所) 3-6頁	2001.3
出口 剛司	学会発表 (単独)	「自由と破壊の弁証法 E・フロム生誕100年によせて」(2000年度日本社会学史学会大会，於：滋賀大学)	2000.6
	学会発表 (単独)	「解体する 知，構成する 知 社会学における臨床の 知」(2000年度日本社会学史学会関東研究例会，於：慶応大学三田キャンパス)	2001.3
仲井 邦佳	学会発表 (単独)	「 <i>El mismo...que, otro...que</i> は比較構文か？ その位置づけをめぐって」(日本イスパニヤ学会第46回大会，於：東京大学)	2000.10
	論文(単著)	「 <i>Tan bien...como en español medieval y el origen de también</i> 」(Hispanica, 44, 日本イスパニヤ学会) pp.62-77.	2000.12
中井 美樹	論文(単著)	「市場参加/社会参加 キャリアパターンの多様性とその背景」(『日本の階層システム4 ジェンダー・市場・家族』, 東京大学出版会) 111-131頁	2000.6
	論文(単著)	「若者の性役割観の構造とライフコース観および結婚観」(『立命館産業社会論集』第36巻第3号) 117-127頁	2000.12
中川 順子	論文(単著)	「家族の変容 と性別分業」(『女性労働白書 - 2000』日本婦人団体連合会，ほるぶ出版) 43-54頁	2000.8
仲間 裕子	論文(単著)	「ヴィル・グローマンの戦後と現代ドイツ美術批評」(『美術フォーラム21』第2巻，醍醐書房) 90-94頁	2000.5
	研究発表 (単独)	「ドイツ美術のアイデンティティ：メウンコリーの系譜」(大阪大学西洋美術史研究会，於：大阪大学)	2000.6

名 前	種 別	書名, 論文名等, (掲載書名・誌名(巻号), 出版社・発行所), 頁	発行年月
中村 正	論文(単著)	「男性の家庭役割が変わるとき」(『ジェンダー学を学ぶ人のために』, 世界思想社) 92-104頁	2000.4
	論文(単著)	「家族という関係性」(『世紀の転換と社会学』, 法律文化社) 81-105頁	2000.6
	書評(単著)	「須長史生著『ハゲを生きる』」(『社会学評論』第51巻1号, 日本社会学会) 179-180頁	2000.6
	論文(単著)	「ドメスティック・バイオレンス加害者治療の試み 『男の非暴力グループワーク』の経験から (『アディクションと家族』第17巻3号, 日本嗜癮行動学会) 280-286頁	2000.9
	学会報告 (共同)	「バタラーへの心理教育プログラムの試み DV加害男性を対象にしたワークショップ事例」(第19回日本心理臨床学会, 於: 京都文教大学)	2000.9
	講演記録 (単著)	「若者・ボランティア・NPO」(『立命館土曜講座シリーズ』第9号, 人文科学研究所)	2000.9
	論文(単著)	「ボランティアのすすめ - ボランティアとNPO」(『京都発NPO最前線』, 京都新聞社) 182-221頁	2000.12
	評論(単著)	「男らしさを問うということ」(『部落解放』478号, 解放出版社) 6-7頁	2000.12
	論文(単著)	「家族臨床への視点 親密な関係性がはらむリスク」(『立命館人間科学研究』創刊号, 立命館大学人間科学研究所) 65-78頁	2001.3
	学 会 シンポジウム	「京都とNPO」(第3回日本NPO学会シンポジウム, 於: キャンパスプラザ(京都))	2001.3
学会招待 シンポジウム	「NPO研究に期待するもの」(日本NPO学会総会シンポジウム, 於: キャンパスプラザ(京都))	2001.3	
論文(単著)	「恋愛とジェンダー」(『21世紀のジェンダー論』, 晃洋書房) 22-32頁	2001.3	
野田 正人	論文(共著)	「少年法の厳罰化が意味するもの」(『改正』 少年法批判 日本評論社)	2000.12
	論文(単著)	「今日の少年非行から見えるもの」(『日本の科学者』2001年2月号36巻2号(通巻397号)) 15-19頁	2001.2
東 自由里	論文(単著)	“Democratization and Christianization: American Missionaries in Postwar Japan” (Exploring Emergent 'JAmerican' Culture: A Socio-Historical Study of the Multi-dimensional Structure of Postwar U.S.-Japan Relations, U.S. - Japan Foundation) pp.1-30	2000.9
	著 書 (共著)	「アメリカが語る民主主義 その普遍性、特異性、相互浸透性」(大津留(北川)智恵子、大芝 亮 共編著『アメリカン・ボード海外伝道局と民主主義の布教』ミネルヴァ書房) 15-37頁	2000.12
	調査報告 (単独)	「ボーイスカウト活動にみる米国日系のナショナルリズムの形成過程」(国立民族学博物館 地域研究企画交流センター「グローバル化の中のアメリカのナショナルリズム」連携研究)	2000.12
黄 盛彬	論文(単著)	「韓国新放送法、何が新しいか」(『放送レポート』第165号, メディア総合研究所) 28-31頁	2000.7
	論文(単著)	「無窮花とアリラン、そして・・・: 韓国衛星放送事情」(『アウラ』第142号, フジテレビジョン編成制作局調査部) 5-10頁	2000.9

名 前	種 別	書名，論文名等，(掲載書名・誌名(巻号)，出版社・発行所)，頁	発行年月
深井 純一	研究ノート	「震災救援の最前線に立った中学生たち(その1) 1925年北但震災における旧制豊岡中学生たちの救援奉仕活動の作文記録を発掘して」(『立命館産業社会論集』第36巻第3号)129-143頁	2000.12
	調査報告書 (編書)	「京の岐路 環境にやさしい宿泊施設をめざして 京都市内の宿泊施設の廃棄物問題に関する調査報告」(深井純一)	2000.12
	調査報告書 (編書)	「阿智づくり 阿智村方式から見る新しい住民自治の可能性 総括：小さな村の大きな挑戦 長野県阿智村の廃棄物処分場建設計画に対する取り組み(阿智村方式)に関する調査報告書」(深井純一)	2001.1
深澤 敦	翻 訳 (共監訳)	「イギリス福祉国家の社会史 経済・社会・政治・文化的背景」(ミネルヴァ書房)	2000.4
前田 信彦	学会発表 (単独)	「Harmonization between Family Responsibility and Work in Japan :Meaning of Child Care and Elderly Care for Working Woman International Industrial Relations Association」Tokyo,Japan,2000	2000.5
	著書(単著)	『仕事と家庭生活の調和 日本・オランダ・アメリカの国際比較』(日本労働研究機構)	2000.6
	論文(単著)	「国際比較にみる仕事と家庭生活との調和」(ニッセイ基礎研究所編『少子社会への11人の提言』,ぎょうせい)194-210頁	2000.9
	論文(単著)	「The Case of Japan: Changes Occuring in the Employment System of the Japanese Type, and the Role Played by Intermediate Institutions」Garibaldo,F and Telljohann,V(eds) "The Role of Intermediate Institutions: The Case of Research Institutions concerned with Work and Labour" Franco Angeli pp.290-298	2000.10
	論文(単著)	「子育てと調和する働き方と政策ニーズ - 労働時間のリストラクチュアリングにむけて - 」(『季刊社会保障研究』第36巻第3号,国立社会保障・人口問題研究所)423-434頁	2000.12
	論文(単著)	「書評：『企業保障と社会保障』武川正吾・佐藤樹博編著2000年 東京大学出版会」(『社会学評論』51巻(3),日本社会学会)369-370頁	2000.12
	著 書 (共編著)	『リーディングス日本の労働 第8巻(勤労者生活)』(日本労働研究機構)(編集責任および「総論：勤労者生活」1-21頁,「第1章 解題：貧困と生活」22-30頁,「第3章 解題：労働と生活の再編」192-199頁,「第4章 解題：住宅・土地・資産」299-312頁を担当執筆)	2001.3
増田 幸子	著書(共著)	『Study Guideメディア・リテラシー【入門編】』(リベルタ出版)	2000.8
	その他	「メディアリテラシーの現在と未来<7>注意深く見てクリティカルに考える」(『放送レポート』167号,メディア総合研究所)62-66頁	2000.11
	著書(共著)	『文科系留学生・日本人学生のための一般教養書 国境を越えて』(新曜社)	2001.3
松田 博	論文(単著)	「『獄中ノート』校訂版研究の意義と課題・再論」(『季報・唯物論研究』Vol.24, No.72,「季報・唯物論研究」刊行会)6-16頁	2000.5

名 前	種 別	書名, 論文名等, (掲載書名・誌名(巻号), 出版社・発行所), 頁	発行年月
	論文(単著)	「グラムシ研究の動向と課題」(『アソシエ』No. 3, 御茶の水書房) 141-158頁	2000.7
	翻訳(共訳)	N.Bobbio (N.ボッピオ)『グラムシ思想の再検討 市民社会・政治文化・弁証法』(御茶の水書房)	2000.10
	論文(単著)	「Intorno al metodo di A. Gramsci (グラムシの方法について)」(Belfagor. Anno. LV. n.6, Casa Editrice Olschki, Firenze. ITALX) pp.629-638	2000.11
	書評(単著)	P.イングラオ「イタリア共産党を変えた男」後房雄訳, 日本経済評論社刊(『週刊読書人』2000年6月30日号(2342号), 週刊読書人)	2000.6
	書評論文(単著)	A.レプレ「囚われ人 アントニオ・グラムシ」小原耕一・森川辰文訳, 青土社(『図書新聞』2001年2月3日, 図書新聞社)	2001.2
松葉 正文	書 評	小坂直人「第三セクターと公益事業 公益と私益のはざま」(『立命館産業社会論集』第36巻第1号) 165-168頁	2000.6
	著書(単著)	The Contemporary Japanese Economy: Between Civil Society and Corporation Centered Society, Springer Verlag Tokyo Berlin Heidelberg New York, xiv+226p	2001.2
峰島 厚	調査報告(単著)	「どうなる? どうする! 転換期の障害者福祉」(全国障害者問題研究会編『みんなのねがい』2000年4月~2001年3月号, 全国障害者問題研究会出版部)	2000.4
	著 書(共編著)	『子どもの福祉と施設養護』(ミネルヴァ書房)	2000.4
	講演(単独)	「障害者生活施設・グループホーム利用者の経済生活の実態と課題について」(『第7回生活施設グループホーム交流会報告集』, 共同作業所全国連絡会) 20-32頁	2000.6
	調査報告(単著)	「障害児福祉」(日本子どもを守る会編『子ども白書2000年版』, 草土文化) 169-171頁	2000.7
	記念講演(単著)	「グループホームをめぐる情勢と課題」(『第1回グループホーム交流会報告集』, 共同作業所全国連絡会) 7-27頁	2000.9
	調査報告	「知的障害者施設に暮らす障害者の生活構造に関する総合的実態調査研究・報告書」(『トヨタ財団1998年度研究助成研究報告書』, トヨタ財団) 1-42頁	2000.12
	論文(単著)	「社会福祉基礎構造改革と障害者福祉制度改革の課題」(全国障害者問題研究会編『障害者問題研究』28巻4号, 全国障害者問題研究会出版会) 13-23頁	2001.2
	シンポジウム(共著)	「利用契約制度と聴覚障害者福祉」(『第4回全国聴覚言語障害者福祉研究交流会報告集』, 京都市聴覚言語障害センター他) 9-52頁	2001.3
森田 真樹	論文(単著)	「歴史・社会科学」 「ナショナル・スタンダード」(森分孝治・片上宗二編『社会科重要用語300の基礎知識』, 明治図書) 40頁, 163頁	2000.4
	論文(単著)	「地球時代の歴史教育」 「シミュレーション」(大津和子・溝上泰編『国際理解重要用語300の基礎知識』, 明治図書) 113頁, 125頁	2000.12

名 前	種 別	書名，論文名等，(掲載書名・誌名(巻号)，出版社・発行所)，頁	発行年月
	その他(単著)	「世界に通用する日本人 選ぶなら"この人" 岡倉覚三(天心)」(『社会科教育』No.495(2000年12月号)，明治図書)97頁	2000.12
門田幸太郎	学会発表 (共同)	Examination of two types of thinking in making decisions in the dyad game of "Jan ken" ,(27th International Congress of Psychology, 2000年8月 Stockholm)	2000.8
	学会発表 (共同)	「教育力の地域差に関する研究(1) 地域行事への参加度」(日本教育心理学会，於：東京大学)	2000.9
	学会発表 (共同)	「教育力の地域差に関する研究(2) 子どもの友だちについての親の認識」(日本教育心理学会，於：東京大学)	2000.9
	学会発表 (共同)	「教育力の地域差に関する研究(3) 学校の運動施設開放についての意識」(日本教育心理学会，於：東京大学)	2000.9
柳澤 伸司	論文(単著)	「NIEが変えるジャーナリズム」(『総合ジャーナリズム研究』No.172，編集・総合ジャーナリズム研究所/発行・社団法人東京社)58-59頁	2000.4
	論文(単著)	「二〇〇〇年五月三日のジャーナリズム」(『セールスマネジャー』第36巻第8号，ダイヤモンド社)64-65頁	2000.8
	論文(単著)	「『通信傍受法』の真意はどこにあるのか」(『セールスマネジャー』第36巻第11号，ダイヤモンド社)90-91頁	2000.11
	論文(単著)	「デジタル放送で見えなくなるもの」(『セールスマネジャー』第37巻第2号，ダイヤモンド社)84-85頁	2001.2
	調査報告 (単著)	「外国新聞の概況・北欧」(『日本新聞年間2000-2001年版』，電通)81-82頁	2000.11
	論文(単著)	「新聞批判とジャーナリズム倫理」(『マス・コミュニケーション研究』第57号，日本マス・コミュニケーション学会)23-34頁	2000.7
山口 歩	論文(単著)	「日本におけるリサイクル技術の現状と課題」(『立命館産業社会論集』第36巻第1号)41-51頁	2000.6
	そ の 他	「風力発電の先駆者 ポール・ラ・クール(Paul La Cour)」(『科学技術ジャーナル』，科学技術広報財団)42-43頁	2000.11
	そ の 他	「19世紀物理学の金字塔 - エネルギー保存則とジュール」(『科学技術ジャーナル』，科学技術広報財団)50-51頁	2000.5
山下 高行	シンポジウム (共同)	「サッカーの社会学 2002年ワールドカップを考える」(日本スポーツ社会学会第10回大会，於：筑波大学)	2001.3
山本 隆	著書(共著)	「第14章 『地域福祉の財源』」(牧里毎治編『地域福祉論』，川島書店)217-242頁	2000.7
	論文(共著)	「社会福祉における権利擁護制度の展開」(『社会科学』第65号，同志社大学人文科学研究所)143-179頁	2000.9
	論文(単著)	「NPMと福祉国家の変容 イギリス地方自治体の実践例から学ぶ」(『経済科学通信』第94号，基礎科学経済研究所)24-30頁	2000.12

名前	種別	書名, 論文名等, (掲載書名・誌名(巻号), 出版社・発行所), 頁	発行年月
	論文(単著)	「ニュー・パブリック・マネジメントと準市場としての介護政策～イギリスのコミュニティケア改革と日本の介護保険制度～」(『賃金と社会保障』第1289・90号, 旬報社) 89-106頁	2001.1
	論文(共著)	「介護保険制度実施に伴う諸問題をめぐる研究 介護保険制度と公行政の変貌」(『社会科学』第66号, 同志社大学人文科学研究所) 113-171頁	2001.2
	調査報告 (単著)	「岡山県における介護保険の諸問題に関する研究」(岡山県立大学 保健福祉総合研究所)	2001.3
リム ボン	著書(単著)	『21世紀に求められる医療生協の職員像』(日本生活協同組合連合会医療部会)	2000.5
	論文(単著)	「鴨川スクォーター地区の住環境整備と地域支援活動」(『生活世界としてのスラム』第9章, 古今書院) 233-251頁	2001.2
	報告書 (共著)	「西新道錦会壬生京極会商店街実態調査報告書」(立命館大学産業社会学部リムゼミ)	2000.12
	報告書 (共著)	「文学作品にみる京都の都市空間に関する研究」(立命館大学産業社会学部)	2001.1
	報告書 (単著)	「ハーレム復興を導いたNPOの事業手法と日本の住宅地区改良事業における地域経営戦略」(第一住宅建設協会)	2001.3
和田 武	論文(単著)	「中国・内蒙古における再生可能エネルギー 導入状況と今後の利用可能性」(『立命館大学産業社会論集』第36巻第3号) 1-23頁	2000.12
	論文(単著)	「21世紀におけるエネルギー政策の理念とシナリオ 持続可能なエネルギー構造の実現に向けて」(『日本の科学者』第35巻12号, 日本科学者会議) 5-9頁	2000.12
	論文(単著)	「生産手段の住民所有によるグリーン電力の普及」(『太陽エネルギー』第26巻3号, 太陽エネルギー学会) 12-22頁	2000.5
	論文(単著)	「今日の環境問題への視点 地球温暖化防止のためにエネルギー問題をどう捉え行動するか」(『月刊保団連』第660号, 全国保険医団体連合会) 6-11頁	2000.5
	論文(単著)	「住民参加による自然エネルギー普及」『みやぎ環境白書2000年度』ストップ温暖化センターみやぎ) 257-270頁	2001.1
	学会発表 (単独)	「大学における副専攻『環境論コース』による教育実践と受講生の反応」(第10回日本環境教育学会, 於: 長野・上山田文化会館)	2000.5
	学会発表 (共同)	地球温暖化対策推進法制定後の自治体による温暖化防止対策の進展と課題」(第26回日本環境学会, 於: 神戸大学)	2000.7
	学会発表 (共同)	「自治体の風力発電導入による地域社会への影響」(第26回日本環境学会, 於: 神戸大学)	2000.7
	シンポ報告 (単独)	「21世紀の社会発展論 住民参加による持続可能な生産体系への転換」(第26回日本環境学会, 於: 神戸大学)	2000.7
	その他(単著)	「地球環境保全とエネルギー対策、社会システムづくり」(『バイオマス利用可能性調査報告書』, 滋賀県) 5-13頁	2000.3
	ノート	和田武、越前喜六「シンポジウムを司会して」(『大学教育学会誌』第	2000.5

名 前	種 別	書名，論文名等，(掲載書名・誌名(巻号)，出版社・発行所)，頁	発行年月
	その他(単著)	22巻第1号，大学教育学会) 54-56頁 「教室で語る学問 環境保全論 持続可能な未来をめざして (3) 環境先進国デンマークの温暖化防止エネルギー政策」(『大学進学研究』No.123，大学進学研究会) 61-65頁	2000.5
	その他(単著)	「教室で語る学問 環境保全論 持続可能な未来をめざして (4) ドイツの原発廃絶と温暖化対策」(『大学進学研究』No.124，大学進学研究会) 55-59頁	2000.9
	その他(単著)	「教室で語る学問 環境保全論 持続可能な未来をめざして (5) 21世紀の日本のエネルギー利用を考える」(『大学進学研究』No.125，大学進学研究会) 66-71頁	2000.11
	その他(単著)	「教室で語る学問 環境保全論 持続可能な未来をめざして (6) 自然エネルギーの普及と市民の役割」(『大学進学研究』No.126，大学進学研究会) 59-65頁	2001.2
	報 告	「21世紀の社会発展論 住民参加による持続可能な生産体系への転換」(『人間と環境』Vol.27，No.3) 22-24頁	2001.3